

# 会 議 録

## 1 会議名

平成30年度第1回大島区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### (1) 報告

- ① 大島区総合事務所の人事異動について（公開）
- ② 産業・建設グループの大島区担当職員一覧表について（公開）
- ③ 大島区行事予定表について（公開）
- ④ 大島区における主な事業について（公開）
- ⑤ その他

### (2) 協議

- ① 大島区地域活動支援事業提案事業について（公開）
- ② 地域協議会が必要と認めて審議する事項について（公開）

### (3) その他

- ① 第2回地域協議会の開催日について（公開）

## 3 開催日時

平成30年4月26日（木）午後3時00分から午後4時20分まで

## 4 開催場所

大島コミュニティプラザ2階 市民活動室1

## 5 傍聴人の数

2人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委 員：飯田國男、高橋和夫、中村朝彦、早川丈夫、丸田新一、本山啓市、吉原忠正
- ・ 事務局：大島区総合事務所 古田所長、武田次長、小林市民生活・福祉グループ長  
小酒井班長、横尾主任  
浦川原区総合事務所 長谷川次長、山崎産業グループ長、

渡辺建設グループ長（以下グループ長はG長と表記）

8 発言の内容

【武田次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【中村会長】

挨拶

- ・本日の会議録の確認は、委員番号8番の早川丈夫委員にお願いする。
- ・議題に入る前に、古田大島区総合事務所長と長谷川浦川原区総合事務所次長から挨拶をいただきたい。

【古田大島区総合事務所長】

挨拶

【長谷川浦川原区総合事務所次長】

挨拶

【中村会長】

- ・次第に基づいて進める。
- ・2報告（1）大島区総合事務所の人事異動について事務局より説明を求める。

【武田次長】

- ・資料No. 1により大島区総合事務所及び教職員の人事異動を説明

【中村会長】

- ・このことについて、質問等はあるか。よろしいか。  
(質問等なし)

【中村会長】

- ・(2)産業・建設グループの大島区担当職員一覧表について事務局より説明を求める。

【山崎G長、渡辺G長】

- ・資料No. 2により浦川原区総合事務所、産業グループ・建設グループの大島区担当職員及び主な業務内容を説明

【中村会長】

- ・このことについて、質問等はあるか。

【早川委員】

- ・建設グループで技術職の職員はどなたか。

【渡辺G長】

- ・整備班の3名は技術職である。管理班は杉本主査が技術職であり、下水道関係を担当する。

【中村会長】

- ・産業グループの農地環境整備事業の担当はどなたか。

【山崎G長】

- ・この一覧表には載せていないが、渡部班長が担当である。
- ・農地環境整備事業は大島区、安塚区、浦川原区で実施している3区全てを渡部班長が担当する。

【中村会長】

- ・他に質問等はあるか。よろしいか。  
(質問等なし)

【中村会長】

- ・(3) 大島区行事予定表について事務局より説明を求める。

【武田次長】

- ・資料No. 3により大島区行事予定表について説明

【中村会長】

- ・このことについて、質問等はあるか。よろしいか。  
(質問等なし)

【中村会長】

- ・(4) 大島区における主な事業について事務局より説明を求める。

【武田次長、小林G長、山崎G長、渡辺G長】

- ・資料No. 4により大島区における主な事業について説明

【中村会長】

- ・このことについて、質問等はあるか。

【高橋和夫委員】

- ・9番の敬老会についてお聞きする。676千円を1,270円で割り返すと532名の対象者数となるが、毎年、欠席者が多くこれだけ来ていない。到底532名は

来ないわけである。対象が75歳以上となっているが、もう少し対象年齢を下げれば、多少は参加者が増えると思うが、上越市全体が対象年齢は75歳以上なのか。

- ・敬老会の出欠と集金を老人会に割り当てられ、とりまとめを行っているが、老人会には負担となっている。

**【武田次長】**

- ・対象年齢の75歳以上というのは、上越市全体の基準である。
- ・出欠と集金のとりまとめの関係については、大島まちづくり振興会に委託し実施しているので、とりまとめの方法については、大島まちづくり振興会とご相談いただきたい。

**【中村会長】**

- ・他に質問等はあるか。よろしいか。  
(質問等なし)
- ・(5) その他について事務局お願いする。

**【渡辺G長】**

- ・3月26日の地域協議会の中で、地区要望のとりまとめ状況について安塚区、浦川原区はどのような状況なのか。要望数と実施した数字について、教えてほしいとの要望があったことから報告する。
- ・県要望と市要望があったものを市要望のみをまとめさせていただき整理させていただいた。
- ・大島区では29年度実施、30年度実施で合計14件、浦川原区についても29年度・30年度予定で14件、安塚区では2か年合計で10件である。
- ・各区において要望件数が異なり要望内容も様々である。一概にこの数字で大きい小さいということは比べられない面もあるのではないかと思う。
- ・参考として、29年度に行った要望以外の修繕工事の件数を申し上げますと、大島区22件、浦川原区42件、安塚区34件となっている。
- ・資料の説明は以上である。
- ・今年度、建設グループの人員が先ほどお話したとおり、大きく変わっているため、あらためて要望箇所については、現地で確認させていただき対応させていただきたいと思っているのでよろしくお願ひしたい。

**【中村会長】**

- ・このことについて、質問等はあるか。

【丸田委員（委員番号10番）】

- ・戻ってしまうが、大島区における主な事業について、市道宮ノ崎線の路線名の記載がないが、今年も工事が実施されないということか。

【中村会長】

- ・宮ノ崎線は保倉地区で要望を出している。
- ・前回の地域協議会で地区要望の回答があったと思われる。

【丸田委員（委員番号9番）】

- ・地区要望の回答は分かったが、前回の会議で建設G長が返答を持ってくるということであったが。

【渡辺G長】

- ・前回の地域協議会で確認させていただきたいとしたことについて、報告させていただく。
- ・大平地区の塩化カルシウム剤の散布に関して、業者には試験的に今年度やるという話をしてあったが、実際、業者はやっていない、指示をもらっていないということについて、私のほうで業者と除雪担当の班長に確認をとった。
- ・結果として、国道253号線から市営住宅に向かうところ市道大平線については、指示どおり散布が行われていた。国道を挟んで上岡橋方面については、業者に指示が行き届いていなかった。これについては、本当にご迷惑をおかけしたことを謝罪させていただきたい。
- ・なぜ、このようなことが起きたのか確認したところ、口頭指示等で路線名を伝えていた。要望にあった市道大平岩栗線は国道253号線の市道大平線の続き、いわゆる市営住宅から先に進むところが市道大平岩栗線であり、地元の方は一般的に大平線も含めて岩栗線というような話をしていたということで、その国道を挟んで反対側、上岡橋に向かう市道も市道大平岩栗線と思い込みをしており、路線名で市道大平岩栗線を散布するように業者に話をしてしたが、業者は、国道から上岡橋に関しては市道梨ノ木線であり、市道梨ノ木線については話がなかったので散布していなかったということである。
- ・「市道大平岩栗線を散布してください。」ということで、大平線については散布していたが、我々はその先も含めて市道大平岩栗線と考えてお願いしていたが、実は市

道梨ノ木線であったために、今年、散布されていなかったというのが実情である。

- ・これについては、確認不足としか言えない話であり、このようなことが二度と起きないように徹底させていただきたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。

**【丸田委員（委員番号9番）】**

- ・承知した。

**【渡辺G長】**

- ・もう一点、保倉地区から要望のあったガードレールの撤去について、11月29日、30日に実施されていた。昨年は11月中旬に初雪が降っており、雪が降った中で、地元の方がそこまで見に行けなくなったのではないかとということで、まだ実施されていないという話が出てきたのではないかと我々は考えている。

**【中村会長】**

- ・春先除雪の後、私が現場を見に行ってきたが、まだ撤去されていない。

**【渡辺G長】**

- ・もしかしたら、要望箇所を取り違えているかもしれないと考えられるので、あらためて対応させていただきたい。現地を確認させていただきたい。

**【中村会長】**

- ・私でも町内会長でも、地元の地権者でも誰でも立ち会う。

**【渡辺G長】**

- ・5月に入ったら、早急に現場立会させていただくように段取りをさせていただくので、よろしくお願ひしたい。

**【丸田委員（委員番号9番）】**

- ・道田線について、雪消え後に現場を確認するということがあったが、見に来たか。

**【渡辺G長】**

- ・管理班の職員が確認に行き、通行止めを解除している。ブルーシートについては、無理にとると崩れてくる可能性があることから、そのまましておくという去年の話であったと思う。

**【丸田委員（委員番号9番）】**

- ・現場に行ってみて、自分でどう思うか、行って見ていただきたい。

**【渡辺G長】**

- ・私も春先に撮ってきた写真を見ているが、再度、現場を確認させていただく。

**【丸田委員（委員番号9番）】**

- ・自分の目で見て、それから検討してください。

**【中村会長】**

- ・道路関係に関して言えば、産建グループが当時、一緒になる時には支障の無いようにという話が色々な意味であったと思うが、少なくともここ2・3年の間、建設グループは現場を見るのが少なくなっている。
- ・路線名が間違っていたとか、箇所が違っていたとかという話があるが、それは現場を見て自分たちでも確認し、業者にもここだと指示していれば、間違えることはないはずである。

**【渡辺G長】**

- ・おっしゃるとおりである。私もなぜこのような間違いをしていたのか、異動後の4月に確認させていただいたが、そこが曖昧になっていたと思っている。
- ・今年にはできるだけ、皆さんから話があった時には現場に行けという指示をさせていただいている。今年度はそのような体制で臨ませていただく。

**【長谷川次長】**

- ・まずは現場を確認させていただくことを職員に徹底していきたい。
- ・今後ともよろしくお願ひしたい。

**【吉原委員】**

- ・大島区における主な事業の43番の地域おこし協力隊を活用した集落支援について、旭地区に10月に配置予定となっているが、どのような人がくるのか。具体的にしているのか。

**【古田所長】**

- ・旭地区への地域おこし協力隊の導入については、旭地区で導入検討会をつくり町内会長はじめ地区協議会役員の皆さんで検討していただいているところである。
- ・全体の中では、旭地区協議会だけであると生活面その他のサポート、活動面のサポートができないということで、吉川区の川谷と絡んでいる、やまざと暮らし応援団からも協力していただくかたちでサポート体制をとっていきたいと考えている。
- ・これからのスケジュールとしては、今現在は具体的にどのような仕事をしていただくかなど最終的なところを詰めている。7月くらいに募集をかけはじめ10月に採用という予定で進めている。

- ・具体的に今この人を予定しているということではなく、7月以降に東京で開催される農業人フェアなど、そのようなところで募集を行い、人を探してくるというような状況であり、具体的に男性が良い、女性が良いということではなく、応募された人の中で熱意のある人を選考する。選考の際には、地元の方からも入っていただくことになる。ご承知おきいただきたい。

**【吉原委員】**

- ・私どもとしては、たいへんありがたい話である。ぜひ実現していただきたい。

**【飯田委員】**

- ・菖蒲高原の管理組合委員が今年度をもって辞めたいということで、あとがまを探している。3月12日に浦川原区産業グループから来ていただき、お話があったが、その後の状況を伺いたい。

**【山崎G長】**

- ・菖蒲地区でお話しさせていただいたが、菖蒲地区では人材がいないということであり、大島区内のゆきぐに森林組合、大島農業公社、あやめ建設、本山商事などに打診したところであるが、厳しい状況であり手をあげるという状況ではない。

**【飯田委員】**

- ・なんとか探していただきたいと思うが、よろしく願いしたい。

**【中村会長】**

- ・このことについて、よろしいか。

(質問等なし)

- ・他に報告はあるか。

**【武田次長】**

- ・配布資料の大島区の概況、平成30年度コミュニティ助成事業助成金の決定について、平成31年度コミュニティ助成事業への申請に向けた準備について説明

**【中村会長】**

- ・今の報告について、質問等はあるか。よろしいか。

(質問等なし)

- ・3協議(1)大島区地域活動支援事業提案事業について事務局より説明を求める。

**【横尾主任】**

- ・資料No. 5により大島区地域活動支援事業提案事業について説明

【中村会長】

- ・このことについて、質問等はあるか。

【吉原委員】

- ・イルミネーション点灯事業について、以前に1回採択されているが、更新ということは今までに傷んでしまったということか。

【小酒井班長】

- ・提案団体の大平町内会から相談いただいた内容を説明させていただく。
- ・今回の申請については、前回、平成25年に設置したイルミネーションのランプがかなりの個数のランプ自体の電球が切れており、灯せないところが出てきている状況であり、それを更新したいという内容である。
- ・更新にあたっては、LEDライトのイルミネーションを点灯させたいということである。

【中村会長】

- ・ほかに質問等はあるか。  
(質問等なし)
- ・審査については、正式な書類が全部整ってから次回の地域協議会で審査をしたい。また細かい部分については、そのときにそれぞれ検討していただきたい。
- ・次に(2)地域協議会が必要と認めて審議する事項について協議する。

【早川委員】

- ・先ほど渡辺建設G長から説明していただいたが、平成29年度の実施件数は4・5件であり、若干、今年度の実施件数が増えている程度である。今年度9件実施していただけるということだが、今年度に要望調査を行うとまた増えてくるということも考えられる。少しでも多く実施していただけるように、昨年の出張地域協議会の際にも地元の町内会長等からも色々のご要望があった。少しでも要望に答えていただきたい。何年も継続して要望しているものもあるので、少しでも早く実施していただきたいということで、意見書等でお願ひした方が良いのではないかと考えているが、いかがか。

【中村会長】

- ・皆さんどうですか。

【古田所長】

- ・要望件数が新規、継続を含めて昨年は69件となっている。
- ・経過観察44件の中には、例えば田麦集落の消防器具置場については、今、消防団の再編計画の見直しが行われており、その結論をもって事業化を検討するというように市の計画づくりに絡んできて、経過観察または今後検討というようなものも多く含まれている。
- ・回答書にもあるとおり、ある路線で蛇かごの針金が錆びて腐って、石が若干路面に出てきているというものもある。これらについては、地すべり等の誘発、側溝が詰まって川の水の流れを悪くするなど、そういう具体的なすぐに支障が及ばないというものの件数も多く見られる。
- ・先ほど渡辺G長が申しあげたとおり、今年度については、要望件数全件を地区の皆様方と立会いの下、現場で協議させていただきたい。市の考えについても、緊急性が無く新たに規模の拡大等がなければ、これは経過観察でというところをきちんと話をさせていただきたい。そのへんの説明が皆様方に十分に伝わっていない部分もあって、このように継続が非常に多くなっているという部分もあろうかと思う。
- ・当然、市としては緊急性の高いものは昨年実施したものもありますし、今年度予算化したものもある。決して放置しているのではなく、市も一生懸命やっているが、皆様方のご要望を直ちに全てというのは非常に厳しい。またその内容的に危険性だとかいう部分も市全体の中では非常に多い件数であり、それらを含めて今年度の地区要望を出された段階で、今まで継続は見ないで新規しか見なかったわけであるが、継続も含めて現地で地元の代表者の方、私ども建設グループ、産業グループの職員を含めた中で、現地で相談し方向性を検討するという機会をつくりたいと考えているのでご承知おきいただきたい。
- ・市への意見書については、例えば単発で事業などをあげてもそれは一般修繕の陳情という意味合いになる。市長に意見書を出すとすれば、市の施策に対してこういう方向で提案しますという様な部分が必要になる。皆様方の協議の中で、ご検討いただければと考えている。

#### 【中村会長】

- ・ご意見等はあるか。
- ・無ければ、次回の地域協議会は地域活動支援事業の審査にほぼ1日かかってしまうため、6月の地域協議会でこの件について、皆さんの意見をとりまとめたいと思う。

皆さん、色々と考えをまとめてきていただきたい。この協議については、今回はここまでにしたい。

- ・次に4その他 第2回地域協議会の開催日について、事務局から提案はあるか。

#### 【小酒井班長】

- ・第2回の地域協議会については、例年、前段で地域活動支援事業の提案事業の現地踏査をしていただき、その後、地域協議会に移行し提案事業について審査するということになっている。
- ・今年度も昨年度と同様、事業実施が一番早い提案事業は大島地区振興協議会の6月23日に実施する「あぜ道アート・夢あかり in ほたるの里」になる。については、昨年同様の日にちとして、5月22日（火）またはその前後で行っていただきたい。
- ・現地踏査について、昨年度は午前9時に集合して9時10分に出発し菖蒲から藤尾まで現地踏査をしていただき、午後から2事業について、コミプラでプレゼンをしていただいている。その予定を今年度提案分ではめると、午前中で現地踏査、それとここで聞くプレゼンが終わる予定である。開始時間についても、あわせて調整いただきたい。

#### 【中村会長】

- ・5月22日（火）でどうかという話があったが、皆さん何か都合が悪いという方はいらっしゃるか。
- ・特になければ、5月22日（火）とさせていただきたい。
- ・時間については、9時集合として細かい時間については、また後ほど、検討して皆さんにご連絡したい。午前午後と空けていただきたい。
- ・その他で何かあるか。よろしいか。  
(意見等なし)
- ・では、以上をもって平成30年度第1回大島区地域協議会を閉会とする。

#### 9 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-594-3101 (内線 61)

E-mail : oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

#### 10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。